

施設行事でたくさんの笑顔が見られました

花見行事 ***3月26日



例年通りウエルケアの前には満開の桜が咲き乱れ、毎年恒例のお花見が開催されました。お花見には欠かせない甘味を楽しみながら談笑され、全館のご利用者様にご参加頂きました。



運動会 ***6月11日 2階

6/11に本館2階で運動会が行われました。紅白に分かれ、白熱した戦いが繰り広げられました！



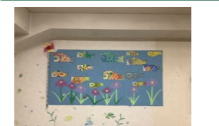
フルーチェ作り ***4月26日 3階



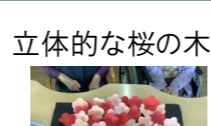
料理好きのご利用者様が集まってフルーチェ作りをしました！なんと40人分も作り、その日のおやつに美味しくいただきました♪



制作活動もしています！



壁いっぱい大きな鯉のぼりの貼り絵



立体的な桜の木



厚紙で作った美味しそうな苺

保護猫メンマの成長記

保護されてからあっという間に1年経ち、仔猫だったメンマも立派なお猫に成長しました。体重も増え保護宅ですくすく成長中です。



2ℓのペットボトルと比べてみました！おおきい^^どのくらいまでおおきくなるか、たのしみです！



なかなかハンサムさんです☆



ハンモックでリラックス～♪

令和5年7月10日発行

ウエルケア
広報誌

Vol. 63

こころ

【発行者】

医療法人社団 裕正会

介護老人保健施設 ウエルケア新吉田

https://www.welcare.or.jp/ TEL:045-590-3855(9:00~17:30)

1面:新型コロナウイルス(橋本施設長より) / 入社式 2面:在宅復帰支援活動

3面:ご利用者様の余暇活動 / デイケアの様子 4面:施設行事の紹介 / メンマ成長記

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更について

5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、2類から5類に変更になりました。それにより、下記のことが変更となりました。

外出制限がなくなりました。ただ、発症後5日を経過し、かつ、症状軽快から24時間が経過するまでは外出を控えること、10日間が経過するまでマスクを着用することが推奨されています。

検査や治療に自己負担額が生じるようになりました。2類の時は、コロナ治療薬ラゲブリオの内服治療を行っても自己負担はありませんでした。5類になってからは、ラゲブリオの薬価が1カプセル2350円くらいなので、1回の治療で40カプセル処方されると10万円近くかかります。保険を使ってもかなりの額を自己負担することになります。しかし、高額医療費の補助制度があるので、申請すれば負担は軽減できるようです。

陽性になっても保健所への連絡や保健所からの健康観察はなくなりました。基本的に、新型コロナウイルスに感染してもどこの医療機関にも掛かれますので、自分自身で体調管理を行い、必要がありそうであれば自ら受診することになります。

現在、日本では新型コロナウイルス感染症第8波が収まったところですが、患者数は少しずつ増えているようです。ウイルスの型が突然大きく変わると患者数も急速に増えますが、世界的にみてもオミクロン株の亜型が優勢で落ち着いているようです。しかし、今年の冬に第8波を超える第9波がやってくるという懸念もあるようです。

当施設の利用者様には、可能な限りワクチンを接種していただき、職員も常にマスクを着用し、手洗いと環境消毒に努め、施設内に新型コロナウイルス、そしてインフルエンザなど他のウイルスも蔓延しないように施設一丸となって取り組んでいます。

施設長 橋本佳巳



2023年度 入社式

ウエルケアでは高校を卒業された新社会人を迎えて3回目の入社式となりました。今年是世界遺産の白神山地がある青森県から来て下さいました。ご家族との会話を大切にしてくださいとされた笹森さんはお母様の影響で介護の道を選びました。新社会人となり、新境地での一人生活や介護の勉強と、一人で支えきれないほどの重圧のなか、2ヶ月半が過ぎました。「覚えることがたくさんありますが早く覚えて貢献したい、また忙しい時でも笑顔で丁寧に接し、信頼される、介護士を目指します」としっかりとした考えを持った新人です。私たちは笑顔が光る笹森さんを応援します。

副施設長 横溝和子



在宅復帰支援活動レポート その2 ～本館2階 S様～

S様

- ・ご家族を亡くされた後にご本人が骨折で入院
- ・退院後にご自宅ではなく施設に入所される

家に帰りたいという不安なお気持ちから精神的に不安定に

- ・意欲(～がしたいという気持ち)の低下
- ・居室で過ごす時間が多くなる
- ・リハビリへの不参加

支援相談員

医師

介護士

多職種連携

看護師

言語聴覚士

理学療法士

不安を取り除くにはどうしたらよいか、スタッフ間で相談

「好きな事をやってみては」と話しにまとまる
S様は料理が好きで、自宅によく作っていた「きんぴらごぼう」をリハビリに取り入れる

調理の様子



ご本人に、材料、調味料、調理工程など考えて頂き、実際に全ての作業を行って頂きました。調理中や完成後には笑顔が多く見られました。そして、出来上がったきんぴらごぼうはS様と一緒にスタッフも美味しくいただきました^^

好きな事をして精神的に安定してきたようで、意欲が生まれてきてリハビリへ参加するようになり、また、フロアで過ごす事が多くなりました。

その後退所が決まってからはご自宅を想定した動作の練習や歩行練習に取り組み、ご無事に退所の運びとなりました。

一年ぶりにご自宅に帰られるS様は、お孫様ご夫妻とはじめて同居されます。介護保険制度の説明や在宅介護のコーディネーター役となる居宅ケアマネージャーの選定、在宅サービスについてお手伝いをさせて頂きました。これからお孫様ご夫妻とたくさん素敵な思い出を作って頂ければと思います。

最後に、入所中は自由に面会が出来なかったこともあり、スタッフからS様へご家族様の「言葉」をお伝えし、それを励みにされていました。やはりご家族様の支えは必要不可欠だと感じました。

心穏やかに過ごすために … 新棟 羽原様

リハビリと余暇活動の一環として、新棟に入所中の羽原様に、ご自身の趣味である編み物でたくさんのレッグウォーマーを作って頂きました。出来上がった作品は全館に配られ必要とされるご利用者様に使って頂いております。



2階 小林介護士と羽原様

3階 渡部看護師と羽原様



編み物に集中される羽原様

以下、レッグウォーマーを頂いた澤田看護師より
「羽原様 作って頂いたレッグウォーマーの使い勝手が良く、とても助かっております。大柄の方用も作って頂き感謝

しております。」



以下、羽原様のコメント

「動かなかった手が、動くようになりました。
(お手伝いをして下さる)リハビリ科の田中先生に感謝しています。」



新棟 澤田看護師と羽原様

デイケアでは囲碁がブームです

写真手前は元アマ6段のAさん 奥は女流元3段のHさん 「何年もやっていないから…」とおぼつかない手つきだった方も 対局を重ねるごとに 指し方や表情が現役のころのように…



イチゴに野菜 季節の花々…ご利用者様の目を楽ませるために中庭をきれいにしました。4月にはイチゴの収穫がありました。6月には、施設内より移植したアジサイが見ごろを迎えます。

中庭をきれいにしました